



ビル設備管理科(後期)

訓練目標

ビル建築物の設備の保守、運転、管理に必要な基本的な技能及び関連知識の習得を目指します。カリキュラムは、冷暖房などの空気調和設備・給排水衛生設備、ボイラーなどの熱源設備・電気設備及び消防設備、各種図面の読み方などビルの管理に必要な知識と技能を学科、実技を通じて学びます。

募集締切り：9月21日(木)

入校選考日時：相談により調整します

入校日：10月5日(木)

訓練期間：平成29年10月5日(木)～平成30年3月13日(火)

※土日・祝日を除く（冬期休暇あり）

○ 訓練時間 8：40 から 15：55 まで

主なカリキュラム（総訓練時間：702時間）

6か月間で危険物取扱者乙種4類、二級ボイラー技士、第二種電気工事士（来年度受験）、**消防設備士乙種4類（後期のみ）**の4つの資格取得に向けた勉強をしますので学科授業が中心になります。

それぞれの資格合格率は77～100%です。

公共職業訓練では、次の3つの指導を総合的に行い、求職者の就職を支援します

- ①教科指導（職業に必要な専門的な知識・技術の習得）
- ②生活指導（職業人に相応しい生活態度の涵養）
- ③職業指導（就職・キャリア形成に係わる助言）

訓練コース見学・個別説明

ビル設備管理科の訓練内容等を紹介します。

日時：随時受け付けます（※事前にお電話にて申込みください）

場所：新潟県立新潟テクノスクール

その他

雇用保険受給者は、失業給付を受けながら受講できる場合があります。

雇用保険を受けられない方で公共職業安定所長の受講推薦を受け、かつ、年収や世帯収入、世帯資産等が一定要件に該当する場合、「訓練受講給付金」が支給されます。

いずれの場合もハローワークの窓口にお尋ねください。

訓練実施場所

- 新潟県立新潟テクノスクール
 - ・住所 新潟市中央区鎧西1丁目-11-2
 - ・電話 025-247-7361
 - ・JR新潟駅南口から徒歩15分（駐車場あり）

募集人数

- 定員15名

訓練受講の経費

- 受講料無料
 - ※ただし、必要経費の個人負担あり
- 必要経費 28,000円程度(教科書等)
 - (資格手数料等が別途 56,000 円程度必要です)

目的・対象者

- 目的：新たな知識や技能を習得することで、希望する職種への就職の可能性を高めるため
- 対象者：ハローワークで求職登録し、早期の再就職を目指す方
 - 注) 入校するには、公共職業安定所長の受講あっせんが必要です

応募手続

- 募集期間 9月21日（木）まで
- 応募書類 ①入校申込書（各ハローワークにあります）
 - 撮影6か月以内の顔写真を貼付してください。（35mm×45mm 以内）
 - ②返信用封筒（可否結果通知用）
 - 長3型（120mm×235mm）の表面に郵便番号、住所及び氏名を記入し、82円切手を貼付してください。
- 提出先 居住地を管轄するハローワークに就職相談を受け応募してください

受講者の決定

以下の点を総合的に判断し、受講者を決定します。

職業相談における訓練受講の必要性（希望職種との適合性、経験・知識・資格等）、就職活動状況、職業訓練受講歴、新潟テクノスクールが行う選考試験結果

なお、選考試験は、下記のとおりです。

- | | |
|------|---|
| ・日 時 | 相談により調整します。 |
| ・会 場 | 新潟県立新潟テクノスクール（新潟市中央区鎧西 1-11-2）
事前の案内は致しませんので、直接上記選考会場にお集まり下さい。 |
| ・内 容 | 面接試験 |
| ・所持品 | 筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル） |

※ 結果の通知は、選考試験実施のおおむね2週間以内に到着するよう発送します

※託児サービスについては、POPO ハウス木戸店(新潟市東区下木戸 1-3-17)を条件により利用出来る場合があります。
利用希望の方は、入校申込みの前に新潟テクノスクールまでご連絡ください。

お問合せは・・・

新潟県立新潟テクノスクール 訓練第2課（電話：025-247-7361）

〒950-0915 新潟市中央区鎧西 1-11-2

学科（午前4限）

- ・電気工事(第二種電気工事士筆記試験受験対策：来年度受験)
- ・空気調和設備(ビル管理技術者試験の「空気環境」対策)
- ・給排水衛生設備(ビル管理技術者試験の「給排水の管理」対策)
- ・ボイラー(二級ボイラー技士受験対策)
- ・危険物乙4類(危険物取扱者乙種第四類試験対策)
- ・消防設備士乙4類(消防設備士乙種第四類試験対策)
- ・その他(設備図面の読み方、安全衛生、ビル管理概論、等)

実技（午後3限）

- ・電気工事単位作業(第二種電気工事士技能試験受験対策)
- ・空気調和設備実習(空気調和機の保守管理・点検作業)
- ・給排水設備実習(給排水設備、衛生器具などの配管施工)
- ・衛生設備実習(給排水衛生設備の保守管理、等)
- ・その他(清掃、照明器具取り替え等の作業)